

令和 8 年 1 0 月 7 日

令和 7 年度漁業分野特定技能評価試験実施状況報告書
【漁業分野】

(水産庁)

1 試験実施概要

別紙 1 のとおり

2 試験実施主体

(1) 試験実施主体（選定方法及び選定理由を含む。）

一般社団法人大日本水産会（以下「大日本水産会」という。）

公募方式により事業実施主体として選定されたため。

(2) 委託先（委託する業務内容並びに選定方法及び選定理由を含む。）

国内試験実施委託先：プロメトリック株式会社

国外試験実施委託先：LEMBAGA BAUTUAN TEKNOLOGI（以下「LBT」という。）

プロメトリック株式会社においては、国内試験の運営及び予約受付専用ウェブサイトの維持・管理、試験会場の手配等の運営実績があり、事業実施に問題ないと試験実施団体において判断したため。

LBT においては、国外（インドネシア）での試験実施にあたって、海洋漁業省を含むインドネシア政府関係者と繋がりがあり、また、これまでの試験の実施状況も踏まえ、事業実施に問題ないと試験実施団体において判断したため。

3 試験問題作成体制

(1) 試験問題作成体制（試験委員等の人数、選定基準を含む。）

大日本水産会において、水産教育、水産技術等を専門とする漁業分野に関する学識経験者等から構成される技能測定試験策定検討会を設置し、試験問題を作成する体制を構築した。

技能測定試験策定検討会の構成員として、漁業区分では 2 名、養殖業区分では 3 名の委員を選任した。

(2) 試験問題作成手続

技能測定試験策定検討会において、年度内に実施した試験結果の評価を行い、必要に応じてテキストを作成・更新の上、試験問題案を作成、試行試

験を実施し、試験問題作成を行うこととした。令和7年度は試験問題を新たに作成していない。

4 試験申込方法

(1) 試験申込方法（申込手順、受験料の納付方法を含む。）

受験希望者は、委託先が管理する試験申込専用ウェブサイトにおいて、受験日時及び試験会場を選択して受験申請を行った。

なお受験料の納付方法は下記のとおり。

- ・ CBT 試験（プロメトリック株式会社）：クレジットカード、デビットカード、プリペイドカード、e ウォレット（PayPay）

- ・ ペーパー試験（インドネシア）：バーチャル口座による支払い、電子ウォレット決済（Shopee pay, Astra pay, Gopay）、QRIS、コンビニ払い（alfamart, indomart）、クレジットカード

(2) 定員を超える受験希望者がいた場合の対応

定員数を超えた受験申請があった場合には、受験者数に応じて試験会場・受験日時を変更し試験を実施した。

(3) 受験者以外による申込みの可否

可

5 試験実施体制

(1) 試験実施体制（試験監督員等の選任方法を含む。）

国内及び海外での試験実施に係る業務は、委託先に業務委託を行った。同委託先は、試験会場の手配、試験監督者等会場要員の手配、受験予約の受付、試験当日の会場運営（受験者の本人確認を含む。）、試験問題の配信など、試験に関する事務を実施した。

- ・ CBT 試験：CBT 実施・運営と特に不正防止に関する研修を受けた試験監督者を配置。室内には監視カメラ、隣席との間にはパーテーションを設置して不正対策を実施。

- ・ ペーパー試験：海洋漁業省傘下の学校に所属する教職員を試験監督者とし、かつ試験監督の経験がある者を優先的に会場に配置。会場内には試験監督者に加えて業務委託先の担当者を複数名配置し、不正行為の防止に努めた。

(2) 採点に係る体制（採点者等の選任方法を含む。）

- ・ CBT 試験：システム上で自動的に採点。

- ・ ペーパー試験：業務委託先の試験専門スタッフ2名により採点を行い、ダブルチェックを実施。

(3) 試験問題の管理体制

- ・ CBT 試験：担当部門以外アクセスできないサーバー上で厳格に管理。
- ・ ペーパー試験：管理者用 ID およびパスワードでログイン可能な専用ページを特定技能試験 HP 内に設置。試験実施に使用する試験問題はスーパー管理者によってのみ追加登録された管理者のみがアクセス可能な専用ページ内で保管。管理者が専用ページへログインする際には、メールによる認証が必須となっており、認証後にメールにてリンク（10 分間のみ有効）や ID・パスワードが送付される。

6 試験水準

(1) 試験水準

- ・ 1 号漁業技能測定試験：漁業及び養殖業職種の技能実習評価試験（専門級）の水準と同程度の水準。
- ・ 2 号漁業技能測定試験：日本国内において 7 年以上の漁船漁業又は養殖業の経験を有する者であれば、3 割程度が合格する水準。

(2) 試験実施結果に関する評価

- 1 号試験は約 60%の合格率となっており、試験作成時に想定していた合格率と同程度の水準となっている。
- 2 号試験は約 30%の合格率となっており、試験実施要領に定めるとおりの水準となっている。

7 合否の基準（合格基準点等）

(1) 1 号漁業技能測定試験

①漁業

筆記試験及び実技試験の合計得点が 6 割 5 分以上を超える者。

②養殖業

筆記試験及び実技試験の合計得点が 7 割 4 分以上を超える者。

(2) 2 号漁業技能測定試験

①漁業

筆記試験及び実技試験の合計得点が 6 割 5 分以上を超える者。

②養殖業

筆記試験及び実技試験の合計得点が 5 割 4 分以上を超える者。

8 合否の通知方法

受験後 1 か月以内に、専用ウェブサイトにおいて、結果通知書（氏名、生年月日、性別、国籍、顔写真、受験日、受験会場、結果通知書の発行者、試験名

等の基本情報を含む。)を掲載し、受験者本人が専用ウェブサイトログインし、合否結果を確認できるようにした。

9 試験結果の公表方法

試験実施場所、受験者数、合格者数の試験結果データを、大日本水産会が運営する専用ウェブサイトで公表した。

10 合格証明書発行・交付手数料の有無及び方法

(1) 合格証明書発行の有無及び方法

上記8のとおり結果通知書(合格証明書)を発行している。

(2) 合格証明書交付手数料の有無及び徴収の方法

手数料は徴収していない。

(3) 手数料の額

手数料は徴収していない。

11 試験の適切な運用に向けた取組状況(問題、不正行為等を未然防止する取組(試験実施主体に対する指導監督等を含む。)の内容、実施状況等を含む。)

(1) 試験申込

試験申込専用サイトにて、受験資格や不正行為の禁止などの規約に同意の上予約を可能とした。

(2) 受験者の本人確認

パスポート等の写真付き本人確認書類により本人であることを確認するなど、替え玉受験等の不正受験を防止する対策を講じた(令和7年2月1日より試験日当日に会場受付にて受験者の顔写真を撮影し、記録することとしている。)

(3) 試験実施

上記5のとおり、委託先を通じて受験者規模に応じた適正な人数の試験監督者を配置し、試験を適正に実施した。

(4) 合格通知、合格発表、合格証明書交付・発行

試験専用ウェブサイトにて、各個人に発行したIDとパスワードを用いてログインした上で結果通知書を交付。

(5) 上記(4)以降(例:試験実施後の合格証明書の偽造等の不正防止に向けた取組を想定)

登録支援機関等から合否の問合せがあった場合は、合格証明書の偽造等を防ぐため、氏名、生年月日、受験日等の情報提供を受けた上で、合否状況を伝えることとしている。

- 12 問題、不正行為事案発生状況
別紙2のとおり
- 13 事業年度途中に、試験問題や試験実施体制等について、大きな改善を行った場合は、その改善内容、改善の必要性
特になし。
- 14 海外における試験実施国・試験実施回数及び国内における実施・試験実施回数の拡大に向けた取組内容や試験実施にあたっての今後の課題
海外試験については、インドネシア政府からの要望を踏まえ、今年度より試験実施都市を拡大し、インドネシア・ジョグジャカルタで試験を実施した。
国内試験の開催にあたり、業界紙や都道府県担当者、技能実習制度における監理団体等への開催案内の周知を実施した。
- 15 その他、試験実施全般に関して生じた問題とそれに対する改善措置
特になし。

以上

【試験実施概要】

分野：漁業分野

試験区分：漁業特定技能 1 号評価試験（漁業）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験実施方法		試験 実施言語	受験料
	国	都市						学科試験	実技試験		
1	国内	47都道府県	2025年5月	2025年6月2日	13	11	84. 6%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8, 000円
2	国内	47都道府県	2025年6月	2025年7月4日	5	3	60. 0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8, 000円
3	インドネシア	バンドン デンパサール ジャカルタ マナド メダン スマラン スラバヤ ジョグジャカルタ	2025年6月	2025年7月4日	44	34	77. 3%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	460, 000IDR
4	インドネシア	ジャカルタ	2025年7月	2025年7月9日	20	9	45. 0%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460, 000IDR
5	国内	47都道府県	2025年10月	2025年11月4日	3	2	66. 7%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8, 000円
6	インドネシア	ジャカルタ	2025年11月	2025年11月21日	98	70	71. 4%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460, 000IDR
7	国内	47都道府県	2025年11月	2025年12月2日	1	0	0. 0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8, 000円
8	インドネシア	ジョグジャカルタ	2025年12月	2025年12月12日	40	25	62. 5%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460, 000IDR
9	インドネシア	ジャカルタ	2026年1月	2026年2月13日	19	13	68. 4%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460, 000IDR
10	インドネシア	ジャカルタ	2026年2月	2026年3月2日	74	56	75. 7%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460, 000IDR
11	国内	47都道府県	2026年2月	2026年3月5日	11	6	54. 5%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8, 000円

【試験実施概要】

分野：漁業分野

試験区分：漁業特定技能 1 号評価試験（養殖業）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験実施方法		試験 実施言語	受験料
	国	都市						学科試験	実技試験		
1	国内	47都道府県	2025年4月	2025年5月7日	13	6	46.2%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
2	国内	47都道府県	2025年5月	2025年6月2日	53	19	35.8%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
3	国内	47都道府県	2025年6月	2025年7月4日	54	20	37.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
4	インドネシア	バンドン デンパサール ジャカルタ マナド メダン スマラン スラバヤ ジョグジャカルタ	2025年6月	2025年7月4日	254	94	37.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	460,000IDR
5	国内	47都道府県	2025年7月	2025年8月1日	36	14	38.9%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
6	国内	47都道府県	2025年8月	2025年9月1日	54	24	44.4%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
7	国内	47都道府県	2025年9月	2025年10月1日	121	43	35.5%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
8	国内	47都道府県	2025年10月	2025年11月4日	120	43	35.8%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
9	インドネシア	ジャカルタ	2025年10月	2025年11月7日	120	109	90.8%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460,000IDR
10	インドネシア	ジャカルタ	2025年11月	2025年11月21日	361	285	78.9%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460,000IDR
11	国内	47都道府県	2025年11月	2025年12月2日	34	14	41.2%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
12	インドネシア	ジョグジャカルタ	2025年12月	2025年12月12日	98	80	81.6%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460,000IDR
13	国内	47都道府県	2025年12月	2026年1月5日	50	15	30.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
14	国内	47都道府県	2026年1月	2026年2月6日	47	12	25.5%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円
15	インドネシア	ジャカルタ	2026年2月	2026年2月13日	98	89	90.8%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460,000IDR
16	インドネシア	ジャカルタ	2026年2月	2026年3月2日	193	159	82.4%	ペーパーテスト	判断等試験 (ペーパーテスト)	日本語	460,000IDR
17	国内	47都道府県	2026年2月	2026年3月5日	60	16	26.7%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	8,000円

【試験実施概要】

分野：漁業分野

試験区分：漁業特定技能 2 号評価試験（漁業）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験実施方法		試験 実施言語	受験料
	国	都市						学科試験	実技試験		
1	国内	47都道府県	2025年4月	2025年5月7日	1	0	0.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
2	国内	47都道府県	2025年5月	2025年6月2日	7	0	0.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
3	国内	47都道府県	2025年6月	2025年7月4日	17	1	5.9%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
4	国内	47都道府県	2025年7月	2025年8月1日	17	2	11.8%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
5	国内	47都道府県	2025年8月	2025年9月1日	30	3	10.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
6	国内	47都道府県	2025年9月	2025年10月1日	25	2	8.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
7	国内	47都道府県	2025年10月	2025年11月4日	45	13	28.9%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
8	国内	47都道府県	2025年11月	2025年12月2日	26	5	19.2%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
9	国内	47都道府県	2025年12月	2026年1月5日	22	9	40.9%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
10	国内	47都道府県	2026年1月	2026年2月6日	30	6	20.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
11	国内	47都道府県	2026年2月	2026年3月5日	56	18	32.1%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円

【試験実施概要】

分野：漁業分野

試験区分：漁業特定技能 2 号評価試験（養殖業）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験実施方法		試験 実施言語	受験料
	国	都市						学科試験	実技試験		
1	国内	47都道府県	2025年4月	2025年5月7日	1	0	0.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
2	国内	47都道府県	2025年5月	2025年6月2日	4	1	25.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
3	国内	47都道府県	2025年6月	2025年7月4日	2	2	100.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
4	国内	47都道府県	2025年7月	2025年8月1日	9	2	22.2%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
5	国内	47都道府県	2025年8月	2025年9月1日	8	1	12.5%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
6	国内	47都道府県	2025年9月	2025年10月1日	17	5	29.4%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
7	国内	47都道府県	2025年10月	2025年11月4日	10	3	30.0%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
8	国内	47都道府県	2025年11月	2025年12月2日	16	2	12.5%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
9	国内	47都道府県	2025年12月	2026年1月5日	11	7	63.6%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
10	国内	47都道府県	2026年1月	2026年2月6日	12	7	58.3%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円
11	国内	47都道府県	2026年2月	2026年3月5日	15	10	66.7%	CBT	判断等試験 (CBT)	日本語	15,000円

【問題・不正行為事案発生状況等報告書】

分野：漁業分野

試験区分：2号漁業特定技能評価試験

項番	発生段階	事案の種類	問題等の内容及び対応（疑義事案含む）	問題を踏まえた改善策の内容、実施状況等	その他参考となる事項
1	（3）試験実施	③カンニング等（スマートフォン等の電子機器類使用含む）	国内CBT試験中、受験者が個人の白紙のメモ用紙を持ち込んで試験問題を書き写しているのを発見。試験問題を持ち出そうとしていたことを2名の試験監督員で確認し、試験を中止。メモ用紙を回収し、受験者は退室。当該不正行為を行った受験者の試験結果は無効とした。なお、不正後の対応について協議の上、1年間の再受験停止措置とした。	調整の結果、1年間の再受験停止期間を設定。試験開始前の持ち込み防止措置、監視カメラ等による試験会場のモニタリング、監督員による試験会場の定期巡回等の防止策を徹底した。	特になし